

全法学部生必携!

判例の読み方

—シッシー＆ワッシーと学ぶ

青木人志／著

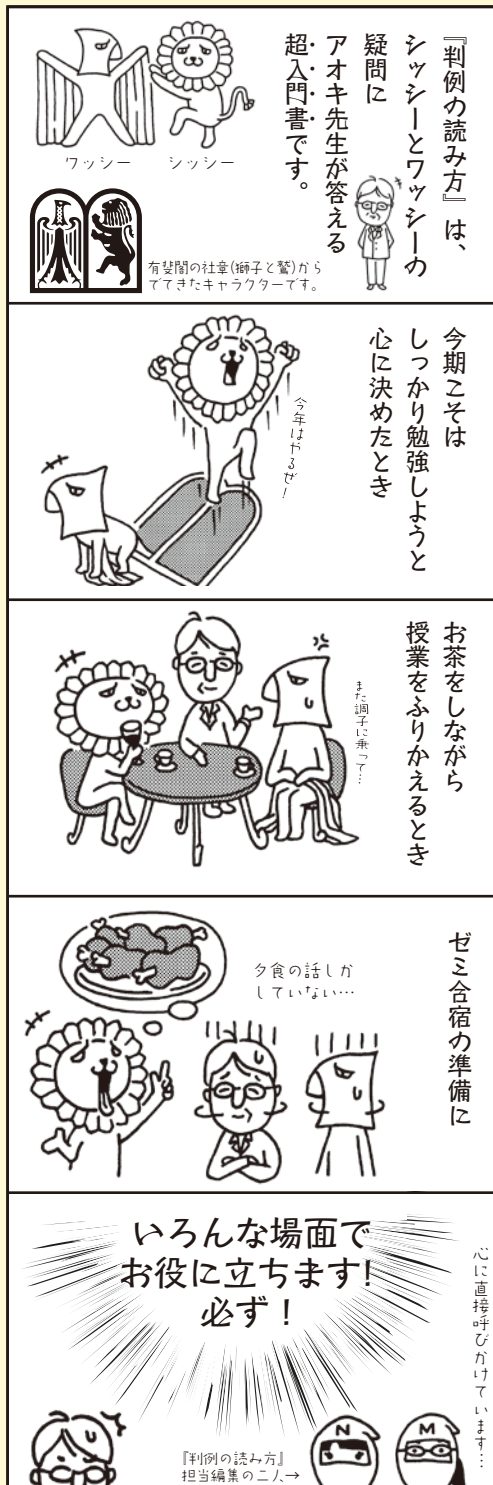
詳細をみる

コンパクトサイズ!

四六判並製, 142 ページ
定価 864 円 (本体 800 円)
ISBN 978-4-641-12595-7

法学部に入学するとすぐにぶつかる「判例」という謎のことば。でも、そもそも「判例」ってなんなんだ!! —そんな疑問に答えるべく生まれた一冊です。「シッシー (獅子) & ワッシー (鷲)」が有斐閣の社章から飛び出して「判例の読み方」を学びます。

教えてくれるのは「アオキ先生」。先生の優しく軽妙な語り口と、法律初学者であるシッシー＆ワッシーの素朴な疑問——全篇会話調で、一気に読み通せます。大教室の講義では教えてくれないかもしれない、でも基礎的でとても大事なことを詰め込んだ、全法学部生必携の一冊。これを読めば、判例学習は、こわくない。



判例の
読み方

シッシー＆
ワッシーと
学ぶ

判例学習は、
こわくない。

青木人志 著



犯罪や刑罰についてのものが刑事裁判で、それ以外が民事裁判ね。



そうそう。最初はその理解で十分。刑事裁判のことは、明日ゆっくり話すから、まずは民事裁判の判例を読むときに押さえてほしいポイントを言うよ。いいかい。それは次のようなことなんだ。

- (1) 当事者は「誰」か。つまり、誰（原告）が誰（被告）を訴えたのか。
- (2) 原告は被告に「何」を求めたか（原告の請求内容）。
- (3) 原告の請求の「法律上の根拠」は何か。
- (4) 裁判所はその争いについて、どのような「事実」を認定したか。
- (5) 裁判所は原告の請求に対してどのような「判断」を下したか。
- (6) 裁判所がそのような判断を行った「理由づけ」はどのようなものか。

裁判所が判断するのは



最初の(1)にいう「当事者」というのは、法律学ではよく使われる言葉で、民事裁判、つまりおカネの貸し借りをめぐるトラブルのような市民の間の争いならば、「原告」（裁判所に訴える人）と「被告」（^{ひこく}裁判所に訴えられる人）のことだ。



先生、「被告」って悪いヤツですよ。だって裁判に訴えられるようなひどいことをしたんだから。



そういう先入観を持つてはいけないだよ。民事裁判でたとえば貸したおカネを返せと訴えられた人（被告）が、すでにおカネを返している可能性だってあるし、じつは「借りた」のではなく原告から「もらった」おカネだった、ということもありうるし、そもそも借りていないということだってありうるからね。だいたい裁判になるようなもめ事というのは、当事者の主張がすれ違うからもめ事になるのであって、どちらの言い分が正しいかは、原告と被告がそれぞれ証拠を出し合っつて、中立な裁判官が慎重に調べてみないとわからないことが多い。裁判はそのためにある制度なのだから、訴えられた側に最初から落ち度があるなんて決めつけてはいけないよ。ましてや、民事裁判で訴えられる側が「悪人」だなんていうのは、絶対に持つてはいけない偏見だ。そもそも、裁判は良い人が悪い人かを決める場ではない。このところはよく考えてほしい。裁判で判断の対象となるのは、「原告の求めたことが法律に照らして認められるかどうか」ということに、あくまでも限定されている。その意味で、裁判に「人間的正義の最終的で全面的な実現」を期待するのは、過大な要求であつて、裁判にできることは限界がある。このことは早い段階で理解しておいたほうがいい。

ご好評いただいている『判例の読み方』。
その読者の感想から一部をご紹介します……

非常に軽妙で、楽しく
判例の読み方の
最初の一步を学べる。

あっという間に読み終えた。
法学部の一年生にオススメ。

笑いで涙が出た法律書は、
おそらくこれが初めてです。

求めやすい価格にもかかわらず、
内容的にも充実した、
かつ読みやすい作品。

難解な判例読解の
良い足がかりとなるよう
工夫が凝らされた本。

学部生の時期の早いうちに
この本に出会えていたら……
と思うような、
すばらしい内容。

私のもっていた
暗記暗記のイメージとは
まったく違っていました。

「判例の読み方」を学びながら
法学入門としての知識もつく好著。

実務家になっても
基本の学び直しに、
読みやすいのがとてもいい。

判例を読むことを通じて
人間のことや社会のこと、
色々考えさせられる点
実感させてくれる。

専門科目ではなかなか触れられない
判例読解のための前提知識を、
民事・刑事判例を通じて学べる。

出てきたがい
があります！



うれしい！



詳細をみる

条文も読んでみよう！



条文の読み方

[詳細をみる](#)

法制執務用語研究会／著

四六判並製, 164 ページ
定価 864 円 (本体 800 円)
ISBN 978-4-641-12554-4



有斐閣判例六法 平成 29 年版

中田裕康・長谷部恭男／編集代表

B 6 変型判並製箱入, 2380 ページ
定価 2,900 円 (本体 2,685 円)
ISBN 978-4-641-00337-8

[詳細をみる](#)


ポケット六法 平成 29 年版

[詳細をみる](#)

山下友信・山口 厚／編集代表

B 6 変型判並製箱入, 1998 ページ
定価 2,000 円 (本体 1,852 円)
ISBN 978-4-641-00917-2

『判例の読み方』も
判例付きの六法と
合わせて読む！

シッシー・ワッシーに負けまいよう
トレーニング中



ろけっとぽっぽー
有斐閣の公式キャラクターです。
あちこちで元気になっている様子はこちら。

基本的な法律用語を理解するために！



法律学小辞典 第 5 版

[詳細をみる](#)

高橋和之・伊藤 眞・小早川光郎・
能見善久・山口 厚／編集代表

四六判上製箱入, 1520 ページ
定価 4,860 円 (本体 4,500 円)
ISBN 978-4-641-00029-2



有斐閣法律用語辞典 第 4 版

[詳細をみる](#)

法令用語研究会／編

四六判上製箱入, 1208 ページ
定価 5,292 円 (本体 4,900 円)
ISBN 978-4-641-00028-5